

報道発表

令和2年2月12日



財務省
長崎税関
NAGASAKI CUSTOMS

麻薬密輸入事犯等を摘発

～令和元年の長崎税関における関税法違反事件の取締り状況～

長崎税関は、令和元年（平成31年1月から令和元年12月まで）に長崎税関が空港や港湾等において不正薬物の密輸入その他の関税法違反事件を取り締まった実績をまとめましたのでお知らせします。

1. 長崎税関における不正薬物及び銃砲等の摘発実績

種類		年					
		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	前年比
覚醒剤	件	-	-	1	-	-	-
	kg	-	-	0	-	-	-
大麻	件	-	-	-	2	-	全減
	kg	-	-	-	0	-	全減
あへん	件	-	-	-	-	-	-
	kg	-	-	-	-	-	-
麻薬	件	-	1	1	1	3	300%
	kg	-	0	70	1	15	14倍
ヘロイン	件	-	-	1	-	-	-
	kg	-	-	70	-	-	-
コカイン	件	-	-	-	1	3	300%
	kg	-	-	-	1	15	14倍
MDMA等	件	-	1	-	-	-	-
	kg	-	0	-	-	-	-
指定薬物	件	-	1	1	2	3	150%
	kg	-	0	0	0	0	283%
合計	件	-	2	3	5	6	120%
	kg	-	0	70	1	15	14倍
銃砲	件	-	-	-	-	-	-
	丁	-	-	-	-	-	-

2. 長崎税関における関税法違反処分件数

(単位: 件)

犯則態様		年				
		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
禁制品輸出入事犯		11	14	7	6	7
関税脱税事犯		3	1	1	1	-
無許可輸出入事犯		14	9	3	12	6
虚偽申告輸出入事犯		-	-	-	-	-
その他		1	1	2	-	1
合計		29	25	13	19	14

3. 長崎税関における主な不正薬物の摘発事例・関税法違反処分事例

〔事例 1〕 大量の覚醒剤の密輸入事犯

門司税関、長崎税関等は、令和元年 12 月、東シナ海において洋上取引された

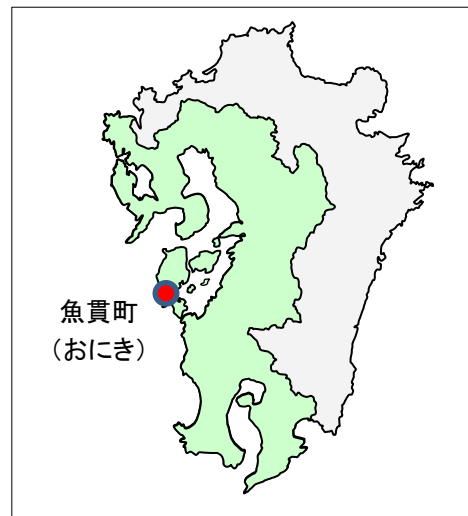
覚醒剤 約587kg

※ 門司税関で計上

を熊本県天草市魚貫(おにき)町の物揚場において摘発した。



覚醒剤の密輸入に使用された小型船舶



熊本県天草市魚貫(おにき)町



押収した覚醒剤約 587kg【末端価格約 354 億円相当、使用量：約 1,967 万回分】

〔事例 2〕 コカ葉の密輸入事犯

長崎税関は、平成 31 年 3 月、中国から航空機により、

麻薬であるコカ葉等 約125g

を佐賀空港より密輸入しようとした日本人男性1名を関税法違反で告発した。



〔事例 3〕 商標権を侵害する物品の密輸入事犯

長崎税関は、令和元年8月、中国から国際郵便物により、

商標権を侵害するスマートフォンケース 393点

を密輸入しようとした日本人男性1名を関税法違反で告発した。

